

2022年7月23日(土)

ライトトラップで昆虫観察

ライトトラップとは、夜行性の昆虫をおびき寄せるために、強力なライトを用いた装置です。暗い中で夜行性の昆虫を探すのは大変ですが、ライトトラップを使えば勝手に集まってくるので、きらら浜ではどのような昆虫が見られるのか、山口むしの会の会員を講師に招き、初の試みとなる観察会を行いました。



これがライトトラップの装置。強力な水銀灯で昆虫を集めます。



講師として山口むしの会から4名お越しいただきました。



初めのうちはまだ空が明るくて、昆虫は集まってきません。



暗くなってくるとライトの周りに集まってきます。



こちらは紫外線を照射するブラックライトのトラップです。



白い幕にはご覧の通り、たくさんの昆虫がとまります。



みなさん思い思いに観察していました。地面にもたくさんいて、うっかりすると踏んづけてしまうほど。見るだけでなく、捕獲して楽しむ子どももたくさんいました。



捕獲した昆虫は、図鑑で種類を調べますが、特定するのは難しい！



自由研究でしょうか、調べた昆虫を紙に書く子どももいました。



お土産として、集まった昆虫の写真入りリストを配りました。

～集まった昆虫～



クチバズメ



ツノトンボ



ハマベアワフキ



エサキモンキツノカメムシ



ヒメガムシ



たくさんのアオドウガネ



ドウガネブイブイ



サクラコガネ



ミヤマカミキリ

ここに掲載したのはごく一部です。ユスリカ、羽アリ、ハネカクシ類などの小型種が圧倒的に多く、ガは予想外に少ない結果となりました。そして今回の大物賞はミヤマカミキリでした。迫力があります。

カブトムシやクワガタなどのスターはいませんでした。が、区別できただけでも30種以上確認でき、子どもたちは大興奮でした。なお捕獲した昆虫は観察後に放しました。